

授業改善等に関する報告書（2022年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2022 (前期) 図書館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
学校教育概論	小池 由美子	前期、学校教育概論お疲れ様でした。皆さん大変意欲的に学びました。様々なビデオなども視聴していただきましたが、公共図書館・学校図書館の司書には広い知識が必要だということを自覚し、司書の立場から考えることを身に付けました。皆さんのアンケートを参考によりよい授業を目指します。
学校経営と学校図書館	安藤 友張	授業時間中に、受講生(1名)がノートパソコンのキーボードを叩き、その音が頻繁に鳴り響く事象が生じた。静寂な教室環境の維持を妨害する迷惑行為である。授業内容とは全く関係ない、いわゆる「内職」の可能性が高いと思われる。当該学生に対して、この場を借りて猛省を促したい。また、担当教員側も学生からのコメントの内容をふまえ、今後も真摯な姿勢で授業改善に取り組みたい。
学校経営と学校図書館	安藤 友張	対面授業であり、かつ受講者数が小人数(10名未満)であったので、アクティブラーニング(グループワーク)の実践を予定していた。しかし、COVID-19の感染拡大の影響等により、受講生全員が揃う授業の回数が少なかった。アクティブ・ラーニングの実践は来年度以降の課題としたい。
学習指導と学校図書館	安藤 友張	2020年度及び2021年度の2年間、オンデマンド型授業であった。本科目は、3年ぶりの対面授業であった。グループワークを行い、アクティブ・ラーニングも実践して手応えを感じた。久しぶりの対面授業であったため、時間配分が上手くいかなかった。今後は、授業の時間配分に注意したい。
児童図書館サービス論 a	須賀 千絵	試験がなく、提出課題での評価が中心であったため、自宅での学習時間が必要となる授業であった。4割以上の学生が「授業に意欲的に取り組んだ」の質問に「とてもよくあてはまる」と回答しており、また自由記入のコメントからも学生が熱心に課題に取り組んだ様子が伺えた。
児童図書館サービス論 a	須賀 千絵	試験がなく、提出課題での評価が中心であったため、自宅での学習時間が必要となる授業であった。4割以上の学生が「授業に意欲的に取り組んだ」の質問に「とてもよくあてはまる」と回答しており、授業の内容についてさらに学びたいという回答も多かった。しかし自己評価がやや低い点が気になった。相互評価で、他の学生の提出課題を見て、自分より高いレベルの学生がいることが気になったのかもしれない。アンケートの実施後に、提出課題への個別の講評を返している。個々の講評を通して、自分の提出課題についても自信が得たことを期待している。
図書館概論	須賀 千絵	本授業の目標は、図書館の実際の活動とその背後にある理念や制度との関係が理解することにある。図書館に関わる抽象的理念について理解できたというコメントが多かったため、その目標はほぼ達成できたように感じた。教材についてはわかりやすいという評価がある一方、スピードが速いという意見が目についた。パワーポイントのスライドはすべて書き写さねばならないという意識が強いことがよくわかったため、文字の量は今後減らし、口頭説明をじっくり聞いてもらうスタイルとしたい。
図書館概論	須賀 千絵	本授業の目標は、図書館の実際の活動とその背後にある理念や制度との関係が理解することにある。実際の活動だけでなく、歴史や制度についての理解が深まったというコメントが多かったため、その目標はほぼ達成できたように感じた。オンライン授業への切替が生じることを考慮に入れ、オンデマンドへの対応がしやすいパワーポイントを授業に使用したが、スライドの切替が早いという意見も目についた。スライドの文字をすべて書きうつさなくてはならないという意識が強いことがよくわかったため、今後は文字を減らし、口頭説明をよく聞いてもらう形に改めていきたい。
図書館実習	須賀 千絵	展示やwikipediaの執筆など、自発的な取り組みが必要な授業であったが、それらの作業に意欲的に取り組んでいた。ただアンケートの実施は、授業のメインとなる外部実習が始まる前であったので、実習報告会で改めて授業全体を振り返っての感想を聞きたいと思う。
図書館情報資源概論 a	安藤 友張	本科目は、2020年度及び2021年度の2年間、オンデマンド型授業であった。本科目にとっては、3年ぶりの対面授業であった。教科書を指定した授業であったが、教科書の内容を完全消化できなかった。無味乾燥な授業にならぬように、著作権に留意しつつ、映像を活用した授業を実施した。また、渋谷キャンパス図書館における貴重室見学など、実習型の授業形態も取り入れた。この実習型授業は概ね好評だったといえよう。今後は、受講生からの意見をふまえ、授業改善に取り組みたい。
図書館情報資源概論 a	新藤 透	概ね、好評な結果で安心しました。図書館の個別事例をもっと紹介できるような情報収集をがんばります。
読書と豊かな人間性	安藤 友張	本科目は2020年度及び2021年度の2年間、オンデマンド型授業であった。本科目にとっては、3年ぶりの対面授業であった。ビブリオバトルを実践し、アクティブ・ラーニングも取り入れることができた。ビブリオバトルは概ね好評であったと考える。